

キャンパス・インキュベーション室 施設責任者 挨拶

酒井 俊典 Toshinori Sakai

大学には社会的な使命として教育・研究に加え、産学連携による社会への貢献が求められています。

このような時代の流れに即し、三重大学が産学連携を通じた社会貢献を果たす足場として平成16年4月に設置した施設が「三重大学キャンパス・インキュベータ」です。

大学発ベンチャーの設立など「大学人が参画して事業を立ち上げる活動」が大学での研究成果を社会還元する手段として期待が高まっていますが、全く新しい企業体をゼロから作り上げる作業はビジネス経験のない大学人のみでは困難です。

このような社会的ニーズはあるが、その実現が難しいというジレンマを解消する方策として、大学成果の知的財産としての活用推進とベンチャー企業立ち上げの支援、更には創生期にあるベンチャー企業の自立を温かく見守る施設として、地域圏での新事業立ち上げを総合的に支援することを「三重大学キャンパス・インキュベーション室」は目指しています。

三重大学関係者だけではなく、三重大学と共に新たなビジネスの創造を志す全ての方に開放された施設として地域社会に貢献していく所存ですので、本施設のご活用並びにご支援をお願い申し上げます。